



児童数 467名
校長 鶴 欣二

感染防止に留意した 「新しい学校生活様式」でスタートしています！

段階的な学校再開を経て、5月25日から一斉登校となりましたが、久しぶりの登校で楽しそうな子どもたちの様子がみられました。1年生では、先生、子ども全員がマスクをし、机の間隔を広げて座っています。先生の発問に対して元気に手を挙げ学習に取り組んでいました。図書館では、図書司書の春口が各学級ごとに感染防止に留意した利用の仕方について説明を行いました。6年生は、本を借りる際にソーシャルディスタンスを保って並んでいました。



【1年生学習の様子】



【図書館の様子】

今、大切にしたいこと 『差別や偏見をなくすこと』

学校だより4号でお知らせしていましたが、子どもたちが健康で安全な生活を送れるよう各学級において、新型コロナウイルス感染症について学習を行いました。

数日前、地域の方から『「おまえ、コロナやろ？」などと言いながら、下校している子どもたちがいます。』という連絡がありました。数ヶ月前から今まで、日本に限らずどこの国においても命がけで力を尽くしている方々やその家族などが不当な扱いを受ける事案が数多く起こっています。このような偏見に基づく差別は絶対に許されないことを私たち大人がしっかりと認識し、子どもたちにも繰り返し、丁寧に指導していかななくてはならないと改めて考えさせられました。

高学年では、感染者や濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方などとその家族に対する誤解や偏見に基づく差別は絶対に許されないことやこの事態の中で感染が拡大しないように頑張っているすべての方々をねぎらい、敬意を払うことが大切であることを学習しています。6月の全校朝会でも話しています。ぜひ、ご家庭でも、子ども一人一人の「心」の成長のために話題に出していただきますようお願いします。



【差別などについて考える】

通常授業が始まり、1週間！

北九州市では、「23日連続感染者ゼロ」が一転し、小・中学校でも感染が確認されるなどの状況がみられます。引き続き危機感をもって、ご家庭と連携しながら対応を図っていきたいと考えています。

授業が始まり1週間が過ぎ、改めて、これまでの「当たり前」を見直し、新しい学校の在り方を模索していくことが必要だと考えています。保護者の皆様には、今後とも、体温や体調不良の有無を記した健康管理チェック表の提出、ご家庭での感染症対策など、どうぞよろしくお願いいたします。



各学級ごとの交通教室

5日、交通教室を行いました。例年は、八女警察署や交通安全協会等の皆さんにお出でいただき指導をしてもらいますが、本年度は各教室での学習としました。特に、自転車については、自分の命を守ることも大切ですが、小学生が歩行者と衝突し加害者となる事例も増えているそうです。そのため、10月1日から自転車保険への加入が義務となるそうです。交通ルールとマナーを守りましょう！

第1回委員会活動

3日、本年度第1回目の委員会活動がありました。各委員会では、1年間の計画づくりが行われていました。運営委員会では、「福島小をよりよくするために、運営委員会が責任をもち、みんなでアイデアを出し合い、協力し活動しよう」というめあてを立てていました。高学年は、この自主的な委員会活動の取組を通して、友だちと協力しチームで行動することや自分たちで生活の問題を解決しようとするたくましさなどを身につけていきます。行事等が制限されているなか、高学年として下学年をリードする機会を大切にしていきたいと思えます。



お知らせとお願い

○福岡八女農業協同組合「Aコープ」、「よらん野」より、子どもたちに少しでも本を読んでほしいと、レシートを回収され、その合計金額の0.1%にあたる42,500円分を図書カードとしていただきました。子どもたちの大好きな本を購入させていただきます。ありがとうございました。



○高温多湿の季節となりました。熱中症にならないために、帽子と水筒を持たせてください。熱中症は、体温が上がると、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりすることでかかるそうです。「3つの密」を避けながら、熱中症予防にも取り組んでいきます。

○水の事故に気をつけるよう指導しています。暑くなると、川に遊びに行きたくなると思いますが、自分の命を守る生活の仕方について、ぜひお話しください。